非常用持ち出し品をチェック!

災害に備えて、避難する際に持ち出すべきものをあらかじめリュックサックなどに詰めておき、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。非常用持ち出し品は、自分や家族にとって必要な最小限の品を考え、準備することが大切です。



緊急避難場所では、原則食料など物資の配布は行いませんので、一人一人が非常用持ち出し品を持って避難しましょう。



生宅避難に備えて 歯響 を忘れずに!

大きな災害が発生すると、電気やガス・水道などのライフラインが止まって、復旧ま でに何日もかかり物資の供給も滞ることが想定されます。たとえ自宅の倒壊や損壊を免 れても、当面は非常事態の中で生活しなければなりません。災害発生後の在宅避難に備 えて、日頃から食料や飲料、生活必需品などの「備蓄」をしておきましょう。

災害時の在宅避難に備えて用意しておきたいもの(例)

最低3日分は用意しましょう。また、災害時に必要なものは、家族構成や状況によってさまざまです。 わが 家に合わせて、必要なものは日頃から多めに備えておきましょう。

食料

米、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、

飲料水(1人1日30を目安に) など



照明•情報

懐中電灯(1人1個)、 ラジオ、予備の乾電池



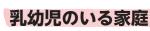


卓上コンロ、予備のガスボンベ、

日用品

マッチ、ライター、新聞紙、ロープ、ひも、 粘着テープ、ペンチ、スコップ、ティッシュペーパー、 ポリ袋、生理用品、筆記用具、





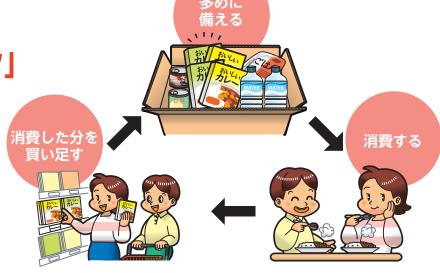
粉ミルク、液体ミルク、 紙おむつ、おしりふき など



使いながら備える 「ローリングストック」

災害用に特別なものを用意するの ではなく、日頃から食べ慣れている もの・使い慣れているものを多めに 備蓄し、消費した分を補充する―― それが [ローリングストック] という 備蓄方法です。

冷蔵庫や冷凍庫の中の食品も、常 に少し多めの状態を保っておけば、 立派な備蓄品になります。



防災情報を入手しよう!

災害時は、情報をいち早くキャッチすることが重要です。地域の気象情報や避難 情報などは、さまざまな方法で確認できます。災害からあなたと家族の命を守るため、 日頃から情報の入手方法を確認しておきましょう。

── 相模原市ホームページ(災害・緊急情報のページ)から

避難所などの開設状況や避難情報などを確認することができます。

相模原 災害緊急情報 検索



₩ 防災行政用同報無線や電話、テレビから

ひばり放送(防災行政用同報無線)

大地震など災害の発生時や緊急の呼びかけが必要 な場合に、屋外スピーカーから防災情報などをお知 らせします。



市ホームページのトップページ に表示されているひばり放送をク リックすると確認できます。

ひばり放送テレホンサービス

0180-994-839

- ※通話料金が発生します。
- ※一部のIP電話やプリペイド式携帯電話からは利用できません。

テレビ神奈川 (tvk) データ放送

主にひばり放送の内容を配信 するほか、防災情報も配信します。



[確認方法]

- ①tvk (地デジ3 ch) の画面からリモコンのdボタン
- ②データ放送が表示されるのでマイタウン情報を 選択。
- ③市の専用ページを表示させ**防災ひばり放送**を 選択。
- ④表示された中から、確認したい件名を選択。
 - ※配信日当日は、dボタンを押すと④の画面が 表示されます。

ⅢLINEやTwitterから

相模原市LINE公式アカウント



①QRコードを読み取り、友だち追加

②配信項目を設定し完了 ●

受け取ることができる情報

- ●ひばり放送の内容
- ●防災に関する重要なお知らせ
- ●河川水位情報







①受信設定をタップ



項目を選択

Twitter



アカウント名

相模原市災害情報 (@sagamihara kiki)

主な投稿内容

- ・地震、災害などに関する情報
- ●避難指示などに関する情報
- ●国民保護に関する情報 など
- ※情報提供の方法は、発信のみ。





さがみはらメールマガジン [防災]

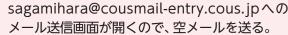
気象警報や地震情報、河川水位情報など防災に関する情報が、登録した携帯電話・スマートフォンやパソコンに配信されます。

情報の内容

- ●気象情報など
 - 相模原市域に発表された場合に自動配信
- ●地震情報
 - 相模原市域で地震が発生した場合に自動配信
- ●河川水位情報
 - 水位が基準値を超えた場合に自動配信
- ●雨量情報
 - 雨量が基準値を超えた場合に自動配信
- ●重要なお知らせ
 - 災害による通行止めや停電の情報などを配信
- ●ひばり放送
- ひばり放送でお知らせした内容を配信

登録方法

- ①携帯電話・スマートフォンで 右のQRコードを読み取る。
- ②受付アドレス



- ※パソコンの場合は、上の受付アドレスに空メールを送ってください。
- ③返信されたメールの本文に書いてあるリンク 先のページで、希望するメールの種類、配信地 域などを設定すると登録完了です。
- ※迷惑メール防止設定をされている場合は、市からの配信アドレス sagamihara@info.cous.jpを設定から解除してください。

緊急速報「エリアメール」/緊急速報メール

避難に関する情報など、生命に関わる緊急性の高い情報を、一定のエリアに存在する携帯電話・スマートフォンに一斉配信します。

利用条件

- メールアドレスの登録は不要です。
- 受信料は無料です。
- ※対応機種や受信設定などの詳細については、各社webページまたは窓口などでご確認ください。

Yahoo!防災速報

災害に関する情報や市からの避難情報、避難所の開設状況などが確認できます。

- ※情報が届いた際にポップアップ通知でお知らせします。
- ※事前に登録した3地点と現在地の情報が受け取れます。

三井住友海上「スマ保災害時ナビ」

避難情報や気象情報のほか、地図上にハザードマップを表示したり、実際の風景上に避難 所の方向を表示できます。多言語(英語、中国語、韓国語)にも対応しています。



国 ラジオやケーブルテレビから

エフエムさがみ (FM HOT 839)

周波数83.9メガヘルツのコミュニティ FM放送です。災害時には、通常放送が緊急放送に切り替わり、「ひばり放送」の内容をラジオで放送します。また、市内の災害情報も放送します。

FMヨコハマ

避難情報や避難所 (緊急避難場所) の開設情報などの緊急情報をお知らせします。

J:COM

避難情報や避難所 (緊急避難場所) の開設情報などの緊急情報をテロップ放送でお知らせします (無料)。また、ひばり放送の内容を屋内でも聞くことができる仕組みを整備し、サービスを提供しています (有料)。※詳細は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

☎0120-999-000 受付時間:午前9時から午後6時(年中無休)

覚えておきたい応急手当



災害時は自分や家族がけがをしても、救急隊がすぐに駆けつけられるとは限りません。いざというときのために、出血、やけど、骨折、捻挫などの応急手当の方法を 覚えておきましょう。

応急手当のポイント

出血

- 出血している部分にガーゼやタオルを直接当て、その上から手や包帯で強く圧迫する。
- 傷口は心臓よりも高い位置にする。
- ※感染予防のため、ビニール手袋やポリ袋を着用し、血液が付着 しないようにする。

捻挫

- ●患部を冷やす。
- 足首などの場合は、靴を履いたまま、上から三角巾や布で固定する。

やけど

- 流水に患部を当て、15~30分ほど冷やす。
- 衣服の上からやけどをした場合は無理に脱がさず、そのまま冷やす。
- ●水疱(水ぶくれ)は破らない。
- ♠冷やした後は、清潔なガーゼやタオルを患部に 当てる。

骨折

- ●折れた部分に添え木を当 てて固定する。
- 適当な添え木がなければ、 傘、板、段ボールなど、身 近にある物で代用する。



心肺蘇生とAED(成人の場合)

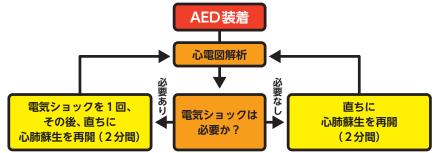
倒れている人を見つけたら

- ①周囲の安全を確認した上で、肩を軽くたたき、声を掛けて、返事があるか、 手足が動くかなど反応を確かめる。
- ②反応がなければ、大声で「誰か来てください!」と近くの人に協力を求め、 119番通報とAEDの手配を頼む。
- ③胸とお腹の動きを見て、普段通りの呼吸があるか確認し、なければ胸骨圧迫を行う。胸の中央に両手を重ね、胸が約5cm沈み込む程度の強さで圧迫し、1分間に100回~120回のテンポで繰り返す。
- ※訓練を積んで技術があるなら、感染症に注意の上、人工呼吸を実施する。



AEDが到着したら

- ①電源を入れて、音声メッセージに 従ってパッドを装着する。
- ②解析の結果、電気ショックが必要と 判断されたら、指示に従いボタンを 押す(傷病者から離れること)。
- ③指示に従い、胸骨圧迫を再開する。



救急隊が到着するまで繰り返す

AEDの設置場所

AEDの設置場所は、市ホームページの「AEDマップ」で確認できます。 お近くのAEDの設置場所を日頃から確認しておきましょう。

相模原AEDマップ





●救命講習を受けてみましょう 問い合わせ:相模原市防災協会 ☎042-753-9971

各種制度の紹介

災害ボランティア

大きな災害が発生したときをはじめ、相模原災害ボランティアネットワーク、外国人支援ボランティアの 皆さんが、いざというときのためにさまざまな活動を行っています。

◆相模原災害ボランティアネットワーク

問い合わせ:中央ボランティアセンター

☎042-786-6181 ⊠ ssvn00000info@gmail.com

◆外国人支援ボランティア

問い合わせ: さがみはら国際交流ラウンジ ☎042-750-4150

相模原市災害時協力井戸登録制度

本市には、個人などが所有している井戸を事前に登録いただき、災害時に地域住民の応急用の生活用水(飲料水 以外の水)として利用する「災害時協力井戸登録制度」があります。

現在井戸を使用しており、今後も引き続き使用される方で、災害時に無償で井戸水を提供していただける方は、 危機管理課にお問い合わせください。

問い合わせ: 危機管理課 2042-769-8208

さがみはら防災マイスター派遣制度

本市では、「防災士」の資格取得者で本市の防災について学んだ方を「さがみはら防災マイスター」として認証し、 防災知識の普及啓発を進めるための講師として派遣しています。自治会や自主防災組織のほか、市内在住か在勤・ 在学の原則10人以上の団体であれば、派遣を依頼することができます。※講師派遣に係る謝礼は不要です。

問い合わせ:相模原市防災協会 ☎042-753-9971

相模原市防災協力事業所登録制度

本制度は、地域防災力の強化を図ることを目的としたもので、事前に登録いただいた事業所が、災害時において 事業所が保有する施設、資機材、組織力などを自発的に無償で提供していただき被災者救護活動を展開していただ くものです。

登録いただける事業所

市内に店舗、工場、営業所、事務所を有する個人および法人が対象となります。

【ご提供 (協力) いただく内容】

- 人材協力:救助・救出活動、応急復旧作業活動、避難所運営活動
- ●施設・場所の提供:避難所 (緊急避難場所含む) となる施設、場所の提供
- 資機材の提供:建設重機(人員含む)、車両、仮設物などの提供

市民への周知・公表

●市ホームページに公表(希望する事業所のみ)●事業所における標識の提示

問い合わせ: 危機管理課 ☎042-769-8208

活動費用および災害補償

協力・支援活動は、登録いただいた事業 所による自主的なボランティア精神に基 づいて行われるものです。そのため、活 動にかかる費用については、登録事業所 負担でお願いしています。また、活動中 の負傷などに対しても、登録事業所の責 任において対応していただいています。

さがみはら防災マップの使い方

避難所などの防災施設や土砂災害・洪水のおそれがある区域の情報を集約した電子マップです。スマートフォンやパ ソコンなどで見ることができます。災害時には、避難所などの開設状況や混雑状況を表示する「災害時用」のマップにも アクセスできます。

①「さがみはら防災マップ」にアクセス

②利用条件を確認して、同意する

③位置情報の利用を許可 -

④調べたい場所を住所で検索

問い合わせ:危機管理課 ☎042-769-8208



スマートフォンの画面を抜粋(パソコンなどでも見られます)